

「1日は難しい。でも2時間なら動ける。」

ドローン現場の緊急対応、2時間で体験できる講習を新設

ドローン操縦者向け応急手当プログラム DEC の体験版

「DEC Intro（ドローン応急手当体験講習）」2026年4月15日（水）初回開催

株式会社ダイヤサービス（本社：千葉県千葉市、代表取締役：戸出智祐）が運営するDOSA千葉校は、ドローン操縦者向け職種特化型の応急手当プログラム「DEC（Drone Operations Emergency Care）」の体験版「DEC Intro（ドローン応急手当体験講習）」を新設し、**2026年4月15日（水）14:00～16:00**に初回を開催します。受講時間は2時間、受講料は**11,000円（税込）**です。

119番通報、胸骨圧迫、止血、固定、熱中症対応などを実技中心で体験できる内容で、「1日講習への参加が業務上難しい」「まずDECの内容を確認してから受講を判断したい」「自社の操縦者チームの対応力を一度確かめたい」というニーズに応えるために設計した、短時間完結型の体験応急手当講習です。

1. 背景：応急手当を学ぶ経路がない、という構造的な問題

DECは2018年、救急救命士・看護師・客室乗務員の監修を受けてカリキュラムを構築した、ドローン従事者向けの職種特化型応急手当プログラムです。今年で7周年を迎え、2026年3月に内容を全面刷新しました。

航空法第132条の90は、事故発生時の対応を操縦者に求めています。一方で、ドローン従事者がその初動対応を実務として学ぶ経路は、いまま十分とは言えません。**法的義務はある。しかし、学ぶ経路がない。**このねじれが、ドローン現場の現実です。

DEC Introは、その空白に対して、まず体で知るための講習です。原稿にもある通り、プロペラ接触による裂傷、機体や資機材の転落による外傷、炎天下での熱中症、救急車がすぐに到達しにくい環境での運航など、現場固有のリスクは現実に存在します。

2. DEC Introが解決する3つの課題

「1日は業務的に難しい」	2時間・半日で完結。通常業務への負担が最低限で済みます。
「受講前に内容を確認したい」	DEC本講習の主要6項目を実技で体験してから、受講の判断ができます。
「自社チームの対応力を把握したい」	シミュレーション訓練で「実際に手が動くか」を確認し、課題を整理できます。

3. 体験講習の内容（2 時間・実技中心）

2 時間の約 75%を実技が占めます。説明を聞くより先に手を動かす構成で、「知っているつもりだったけど体は動かなかった」という体験そのものが学習です。

時間	パート	体験内容	形式
5 分	オープニング	実際の事故事例を 1～2 件提示。「この場面になったら何ができますか？」の問いかけのみ	講義
5 分	119 番通報	手順カードを手に、全員が声に出して通報練習。「言葉が出ない」を事前に体験する	実技
25 分	一次救命	胸骨圧迫を全員 2 分間体験。AED はチームで 1 サイクル。2 分やると思った以上にきつい	実技
20 分	止血・切断指処置	直接圧迫を全身体験。切断指のダブルバッグ法を手順通りに実施（冷やし方を誤ると再接着不可）	実技
20 分	整形外傷・脊椎保護	三角巾・ソフトシーネによる骨折固定を全身体験。ログロールはデモ見学＋代表者体験	実技
10 分	熱中症・虫刺され	判断チャートを 1 枚配布。ポイズンリムーバを全員が 1 回操作して感覚をつかむ	講義＋実技
15 分	シミュレーション訓練	ドローン現場事故シナリオを全員で通し体験。「手が止まる場面」を意図的に設計済み	実技
10 分	クロージング	「今日できなかったこと」を整理して持ち帰る。次のステップを提示して終了	講義

〔受講後に持ち帰れるもの〕

- ・ 簡易手順書 6 ページ（119 番・胸骨圧迫・止血・整形外傷・熱中症・観察記録）
- ・ 受講証明カード（ラミネート加工済み）
- ・ 「今日できなかったこと」の一覧（DEC 本講習で扱う内容の具体的な把握に活用できます）

4. 初回開催概要

開催日時	2026 年 4 月 15 日（水） 14:00～16:00
開催場所	DOSA 千葉校 研修室（千葉市花見川区朝日ヶ丘 5-27-28 畑町ビル 4 階）
受講対象	ドローン操縦者・補助者・運航管理者・安全担当者・ドローン運航の発注者など。受講資格は不問。
定員	最大 18 名（先着順） ※最小催行人数：3 名
受講料	11,000 円（税込）
持ち物	動きやすい服装・筆記用具（実技機材は弊社が準備します）
申込方法	https://dosa-chiba.jp/entry/ よりお申し込みください
お問い合わせ	info@daiyaservice.com / TEL：043-310-3454

5. 企業・団体向け出張講習

ドローン事業を運営する企業・官公庁・自治体を対象に、**DEC Intro 出張版**も受け付けています。講師が実技に必要な資機材（AED トレーナー・ジッパーバッグ・ガーゼ等）を携行のうえ、指定の場所へ出向いて実施します。

対象人数	5名以上（1回あたり最大18名）
費用	受講料：11,000円/人（税込）、最低保証人数5名（55,000円～）
交通費等	交通費・資機材搬送費は別途実費をご負担ください
対応エリア	全国対応可（日程・エリアはお問い合わせください）
カスタマイズ	自社の現場環境・機材を前提にしたシミュレーションシナリオへの調整が可能です
記録提供	受講記録・フィードバックシートを提供。社内の安全管理記録に活用できます

6. DEC Intro と DEC 本講習の違い

DEC Intro は「DEC 本講習を受けるかどうか判断する前に、まず体験する」ための講習です。DEC Crew 認定証の取得には DEC 本講習（7.5時間）の受講・試験合格が必要です。

項目	DEC Intro（体験講習）	DEC 本講習
受講時間	2時間	7.5時間
受講料	11,000円（税込）	29,700円（税込）
認定証	なし	DEC Crew 認定証を発行
扱う内容	主要6項目を体験レベルで	全14章を習得レベルで
実技の深さ	触れる・動いてみる	反復・定着まで
シミュレーション	1シナリオ実施	複数シナリオ・効果測定あり
出張講習	5名以上で対応	2名以上で対応

7. 会社概要

会社名	株式会社ダイヤサービス
代表取締役	戸出智祐
所在地	千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘 5-27-28 畑町ビル 3階
設立	1974年6月5日
事業内容	ドローン運航・教育・コンサルティング事業、DOSA 千葉校（登録講習機関）運営
ウェブサイト	https://daiyaservice.com / https://dosa-chiba.jp
TEL	043-310-3454
E-mail	info@daiyaservice.com

本リリースに関するお問い合わせは、上記連絡先までお願いいたします。
〈報道関係者各位〉本プレスリリースの転載に際しては、出所を明記のうえご利用ください。